

(1) 避難情報電話等一斉配信サービス

防災行政無線が聴き取りづらい方を対象に避難情報を電話やFAXでお知らせするサービスです。



避難情報が発令されました。開設している避難所は、〇〇小学校、△△小学校です。

サービスのお問い合わせは
地域防災課 ☎ 047-704-0065

(2) 市公式LINEアカウントに防災機能が追加されました。

日頃から災害に役立つ情報を確認でき、災害時は被害状況や避難所の開設状況などをご案内します。

登録はこちら⇒

市川市公式LINEアカウント 検索



避難所の混雑状況を、色とマークでお知らせします。

開設した避難所の混雑状況を3段階で表示する機能をホームページなどに追加しました。



<混雑状況の表示>

XX年XX月XX時現在

- 🏠 未開設
- 🟢 余裕があります
- 🟡 混雑しています
- 🔴 満員です

次号は3月頃に避難所レイアウト等についてお知らせします。

お問い合わせ:市川市危機管理室地域防災課 ☎ 047-704-0065

小学校区防災拠点 協議会通信

1. 協議会通信って、何ですか？

コロナ禍で小学校区防災拠点協議会が開催できない状況においても、自然災害の発生リスクは年々高まっています。協議会が開催できない期間は、この協議会通信をとおして委員の皆様と情報を共有します。

2. 協議会委員の皆様からよくある問合せ

Q コロナ禍の今、もし大地震が発生したら、協議会委員の私たちはどうすればいいですか？



A 自分や家族の身の安全が確保できた上で、可能な範囲で避難所運営にご協力ください。避難所ではマスク着用の上、手指の消毒など、感染症対策を徹底してください。

Q 今後、協議会はいつ開催される予定ですか？



A 市内の新規感染者や隣接する東京都の感染状況等を見極めた上で判断します。開催する場合は、協議会委員の皆様にご連絡します。

Q 協議会が開催されない期間、私たちはどのような活動をしたらよいですか？



A いつでも地域のために活動できるように、ご家庭の備蓄を確認するなど「自助」の取り組みを進めてください。

3. コロナ禍における避難所の開設について

本市では、7月に国府台スポーツセンター、勤労福祉センター、信篤体育館、8月に全小学校と一部の中学校で市職員による感染症に配慮した避難所開設訓練を実施しました。

この訓練では、感染症に配慮した避難所の開設方法を検証しました。



- <避難所開設時のポイント>
- ① 衛生環境などの感染症対策
 - ② 1人あたり6㎡換算で受入れ避難者数を算出
 - ③ 避難者の健康管理

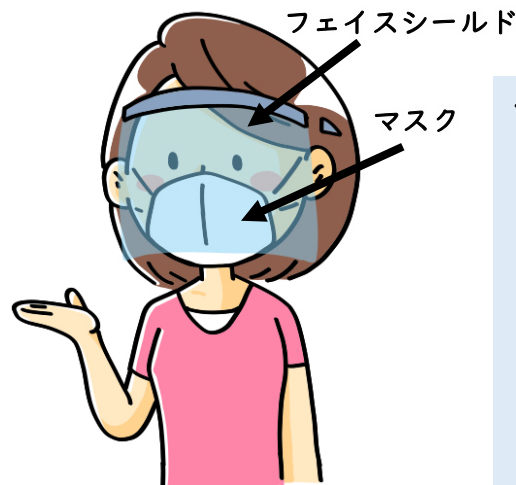
※訓練の様子は、市公式チャンネルで公開しています。是非、ご覧ください。

市川市公式チャンネル



(1) 受付での感染防止対策

避難者受付の担当者は、フェイスシールド・マスク・ビニール手袋の着用など、感染防止対策に努めます。



- <防災倉庫に新たに配備した備蓄品>
- フェイスシールド
 - マスク(子供用・大人用)
 - ビニール手袋
 - 医療用エプロン
 - 消毒液
 - 非接触型体温計
 - 健康チェックシート(A4サイズ)
 - 避難所でのお願い(A5サイズ) など

(2) 避難者の受付

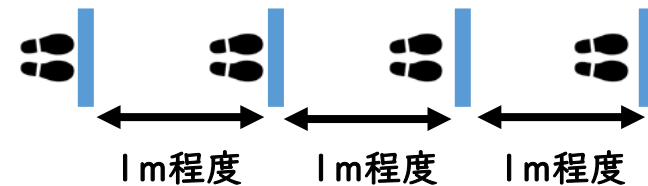


- ① 検温
- ② 手指の消毒
- ③ マスクの着用
- ④ 健康チェック
- ⑤ 避難スペースへ誘導
(発熱者は専用スペースへ誘導)

<受付フロー>



① 検温 ② 手指消毒 ③ マスク着用 ④ 健康チェック



⑤ 避難スペースへ誘導
(発熱者は専用スペースへ誘導)

(3) 健康チェックシートの内容

発熱はありますか	はい・いいえ
息苦しさがありますか	はい・いいえ
味やにおいを感じられない状態ですか	はい・いいえ
咳やたんがありますか	はい・いいえ
全身倦怠感がありますか	はい・いいえ
嘔吐や吐き気がありますか	はい・いいえ
下痢が続いていますか	はい・いいえ

1つでも「はい」に○がついた場合は、専用スペースへ誘導します。